

# 常葉学園だより

常葉学園本部  
 常葉大学・大学院  
 浜松大学・大学院  
 富士常葉大学・大学院  
 常葉大学短期大学部  
 常葉学園高等学校・中学校  
 常葉学園橘高等学校・中学校  
 常葉学園菊川高等学校・中学校  
 常葉大学教育学部附属橘小学校  
 常葉大学短期大学部附属とは幼稚園  
 常葉大学短期大学部附属たちはな幼稚園  
 常葉学園静岡リハビリテーション専門学校  
 常葉リハビリテーション病院

第217号



常葉大学短期大学部教授  
 附属とは幼稚園・たちはな幼稚園長  
**堀 則雄**

## 幼児教育の今後

直近の大学入試改革の答申や教育委員会制度改革などを耳にしますと、時代の変化の激しさを実感いたします。時代の変化に応じた変革は、幼児教育でも同様で、大きく二つの改革が進められております。

その一つは、ご承知のように本年度から始まりました認定こども園の新制度です。文部科学省所管で学校教育法に基づく幼稚園と厚生労働省所管で児童福祉法に基づく保育所とが一つになるわけですから、歴史的な制度改革ではないかと思えます。保護者は、自分たちの多様な就業状況等により、認定こども園は、幼稚園と保育所の機能にあわせ持つハイブリッドな施設ですから、従来の幼稚園が、認定こども園になることで、待機児童の多い0〜2歳の乳幼児の受け入れが期待されています。

もう一つは、認定こども園制度の議論の陰に隠れ、目立ちませんが、幼児教育の質の向上が求められております。大学の入試改革では、「知識の量ではなく、思考力、判断力、活用力」を問う内容へとの変更がされましたが、幼児教育でも同様の学力が求められております。

少し乱暴な言い方ですが、「できる・できない」といった知識・技能・結果重視の保育・教育から、子ども一人一人の成長の過程を大切にしたい幼児教育へと、質の転換が求められています。

今、とは「たちはな両附属幼稚園では、質の向上を図るため、人とかわる力や考える力、豊かな感性や表現を養い取り組むことができます。特に本年度は、東海北陸地区幼稚園研究会岐阜大会で、拙い取り組みですが、これまで、質の向上をめざし積み上げてきました実践を発表し、多くのおみなさまからご指導をいただきました」と思っております。

家庭や地域社会における子どもを取り巻く環境を見ますと、思い切り遊べる空間や時間、友達と触れ合う機会も少なくなっております。思いっきり遊べる場や友と触れ合い、かわれる環境は、子どもの成長にとって、大きな意味を持ちます。就学前の子どもたちが豊かな生活を営む場として、幼稚園、保育所、認定こども園のいずれにおいても、質の高い幼児教育の保障が喫緊の課題です。

# 卒業式・卒園式

3月14日、学部生411名から430名が大いな志を胸に新たな一歩を踏み出しました。2児の母親として子育てや家事と学業を両立し、全学生の中で最も優秀な成績を収めた健康プロデュース学部の福島弘子さんが「大きな壁にぶつかっても自分の可能性を信じてまっすぐ進んでいきたい」と決意を述べました。



浜松大学

主席卒業で答辞を述べる福島さん



常葉大 静岡キャンパス



富士常葉大

3月15日(日)、もくせい会館にて卒業証書授与式が行われ、理学療法学科45名が本校を卒業しました。卒業を迎えた一人一人が卒業証書を受け取る姿は、入学した時に比べ、目標に向かって頑張ってきた自信に溢れ、たくましく感じられました。長期実習や国家試験勉強を通じて、学んだ事を身につける必要性を痛感させられたと思えます。周囲に支えられ、仲間と励まし合って乗り越えた事を忘れずに、信頼される理学療法士として活躍していくことを教職員一同期待しています。



常葉大 専門

卒業証書授与式風景

短期大学の卒業式・修了式が平成27年3月16日、静岡市駿河区のグランシップで挙行されました。本科卒業生343名・専攻科修了生43名に木宮健二理事長・学長から卒業証書及び修了証書が授与されました。最後に式歌「仰げば尊し」を斉唱し、専攻科音楽専攻の学生によるピアノ演奏とサクソフォン四重奏の間奏があり、厳粛な式に伝統的な気品と華やかさを醸し出してくれました。卒業生・修了生の今後の活躍を教職員一同願っています。



常葉大 短大部

式歌斉唱

常葉高校は3月3日、常葉中学校は3月19日に卒業式が本校の体育館で行われました。卒業生たちは、3年間共に過ごした仲間や恩師との別れを惜しみながらも、人生の門出に胸を膨らませていました。式の後には「卒業を祝う会」が行われ、各クラスでダンスや手紙などのプレゼントでお世話になった担任へ感謝の気持ちを表しました。卒業を迎えた生徒たちが常葉で学んだことを糧に、今後成長できるよう応援しています。



【高校卒業式】卒業証書授与

【高校卒業を祝う会】担任に特製ネクタイと手紙をプレゼント



常葉高



橘高

高校卒業式



【中学卒業式】最後のクラス写真

【中学卒業を祝う会】お世話になった先生に「ありがとう」をこめて



常葉中



中学卒業式

橘中

# 卒業式・卒園式



送辞は生徒会長菊川裕加さん、答辞は鍋田篤希くんが担当しました。

3月16日(月)本校講堂にて中学の第10回卒業証書授与式が行われました。卒業生は卒業証書を受け取り、3年間の中学生活への感謝やこれからの生活への抱負を込めた「立志の言葉」を一人ひとり述べていま



菊川中

中学卒業式

涙・涙の心温まる六年生を送る会  
三月四日に、六年生を送る会を行いました。在校生が、卒業を控えた六年生に対して合唱や出し物で感謝の気持ちを表すことができました。  
特に感動的だったのは、相棒であった一年生と六年生です。六年生は、「一年生のくじらぐも」の演技や「いつまでもとち」を聞きながら涙を流していました。一年生も、六年生からの歌「ひまわりの約束」を聞いて涙を流し、お別れの時間が近づいていることを感じていたようでした。学校全体で六年生を送る心温まる会となりました。



橘小

3月2日(月)本校光葉館にて高校の第41回卒業証書授与式が行われ、美術・デザイン科43名、普通科282名が学び舎を巣立っていきました。  
卒業証書授与の場面では、担任の呼名に對し、卒業生は大きな声で返事をしていました。  
送辞は生徒会長の太田竜三朗君、答辞は篠ヶ谷愛奈さんが行いました。篠ヶ谷さんは一貫ケラスの生徒で、生徒会活動での出来事や修学旅行の思い出を、感情豊かに表現してくれました。



菊川高

高校卒業式

栄えある第三十五回卒業式  
三月十八日に卒業式がありました。三十五名の学校のリーダーたちが、新たな世界へと旅立ちました。  
五年生のオーケストラ「威風堂々」の合奏に合わせて、胸を張って堂々と入場する姿は、まさに六年生ならではの姿でした。卒業証書授与の時には、英語で将来の夢をスピーチし、橘っ子らしい授与式となりました。  
四・五年生は「卒業生を送る言葉」を六年生に届けました。登下校のバス班長や仲よし活動の運営に関わるなど、今まで学校のリーダーとしてがんばってきたことに対する感謝の思いを表しました。  
六年生は「卒業生たびだちの言葉」の中で、力を合わせて学校をよりよくしようと協力してくれた在校生に対し感謝の言葉を贈りました。最後に、力強さと優しさを兼ねたすてきな歌声で「YELL」を歌いました。  
小学生生活六年間でたくましく、しなやかに成長することができた六年生でした。



橘小



たちばな幼



とこは幼

卒園証書授与

先生たちに感謝を込めて…♪

年長 76 人のお友達が淋しさや期待を胸に、たちばな幼稚園を巣立っていきました。小学校での成長も楽しみに、幼稚園から応援しています!!



幼稚園最後のお楽しみ!



小学校にいてもがんばるぞー!

# 入学式・入園式



橘中・高



中学・高校入学式

4月7日には橘中高合同で入学式が行われました。真新しい制服に身を包み、希望でいっぱいの中中学生49名高校生322名が入学しました。

常葉大学



入学式宣誓



入学式全体

常葉大短大部



宣誓する日本語日本文学科の高橋芽以さん

記念すべき第50回短期大学部の入学式が4月4日、短期大学部体育館で行われました。  
本科生307名・専攻科生33名に木宮健二理事長・学長から入学を許可され、半世紀の伝統がある常葉短大での学びがスタート致しました。



菊川高

4月8日、春の暖かな雨の降るなか、新入生343名の菊川高校入学式が挙行されました。石川末菜さんと大谷雄大くんの二人が力強い「誓いのことば」を述べてくれました。

菊川中



4月8日、菊川中学校の入学式が行われました。桜吹雪の舞い散る坂道を元気に上ってきた新入生58名の代表、竹林快絃くんと渡邊春花さんの二人が誓いの言葉を述べました。



入学式の様子

常葉中・高

4月8日、常葉中学・高校の入学式が行われ、高校219名、中学28名が入学しました。新入生たちは緊張した面持ちながらも、新たな場所での生活に胸を膨らませていました。

教室でのLHR



橘小



ヒカヒカの新一年生55名が入学しました。

とこほ幼

4月10日の第50回入園式が行われ、67名の年少さんと2名の年中さんが、とこほの仲間入りをしました。式中ではうさぎのパルちゃんが登場したり、年長さんが歌のプレゼントをしてくれたり、楽しい雰囲気でお友達生活のスタートを飾ってくれました。



第50回入園式



たちばな幼

4月10日に入園式が行われ、たちはな幼稚園にたくさんのかわいいお友達が入園しました。入園式では、年長さんが素敵な歌で歓迎！温かい雰囲気の中、幼稚園での生活がスタートしました。これからたくさん遊んで、たくさんのお友達、思い出を作っていきたいと思います。



仲よく遊ぼうね♪



常葉大

DO-ingプロジェクト報告会

ト報告会」が行われました。

DO-ing プロジェクトとは、人間力育成につながるようなユニークで発展性のあるプロジェクトを大学が募集し、希望する学生はグループ独自のプロジェクトを企画し応募、2年度のヒアリングを経て採用されたプロジェクトに対し、大学から活動資金などの支援を受け活動するものです。今年度は初めて水落校舎より採用された2つと、瀬名校舎から5つの計7プロジェクトが、1年間の活動の成果をこの報告会にて発表しました。各プロジェクト10分間の発表で、仲間や地域の方と協力して活動を実施し自身の学びを深めるとともに、集団で行動する難しさや外部の方との交渉方法など、活動を通して多くの経験と成果を得ることが出来たと報告されました。



DO-ingプロジェクト 報告の様子



DO-ingプロジェクト報告会に出席学生(7団体)

3月4日(水)静岡キャンパス瀬名校舎にて「平成26年度DO-ingプロジェクト

大学主催合同企業説明会開催

常葉大学主催合同企業説明会(平成28年3月卒業

予定者対象)を県内3会場にて開催しました。浜松会場…3月2・3日…オークラクトシティホテル浜松 静岡会場…3月3・4日…常葉大学静岡キャンパス瀬名校舎 富士会場…3月6日…ホテルグランド富士 政府の方針による就職・採用活動の日程変更(後ろ倒し)に伴い、本学の日程も変更されましたが、参加企業数と参加学生数共に昨年以上のものとなりました。参加学生も積極的に各企業ブースに訪問し、自らの将来と真剣に向き合う姿に本学学生の力強さとひたむきさを強く感じる会場の雰囲気となりました。今後引き続き活動を続け、学生自らの想いと企業団体様との縁が実を結びよう、教職員ともども支援していきます。



静岡会場



浜松会場



富士会場

常葉大 浜松キャンパス

あの時を忘れない… 風化防止を願い「キャンドルナイト」

3月11日に浜松市のアクト通りで、約8,000本のキャンドルを灯し、犠牲者を追悼し、風化防止を願う「3.11復光キャンドルナイト」が開催されました。

本学学生が中心となり他大学の学生らと「夢をテーマに被災地への想いを行動に移しました。約150名の学生がボランティアとして参加。東北被災地へのメッセージを巻いたキャンドルは「夢」の文字で浮かび上がりました。

そのほか、健康栄養学科の学生サークル「食ポート」は、浜松産の野菜をふんだんに取り入れた豚汁を販売し、売り上げを寄付。子ども健康学科の学生は、子どもたちに地震など災害についてのクイズを行いました。実行委員長の石原尚真さん(心身マネジメント学科3年)は「4年がたっても避難生活を送っている現状がある。絶対に風化させてはいけない」と話しました。



「夢」に願いを込めて



願い…

「東京マラソン」で

研究紹介とランナーケア/健康プロデュース学部

東洋レチン(株)(医療機器メーカー)と産学連携して、刺さない鍼を研究開発している、健康プロデュース学部の沢崎准教授、村上准教授(健康鍼灸学科)、星川准教授(心身マネジメント学科)と健康鍼灸学科の3名の学生が2月19日~21日に東京ビッグサイトで開催された「東京マラソンEXPO 2015」で研究紹介や、実際にランナーのケアをしました。参加した学生は、「コミュニケーション」の重要性を学ぶことができた」と語り、参加体験型の実習活動が学習意欲を高める貴重な機会となりました。



ランナーをケアする学生

常葉大 富士キャンパス

平成26年度常葉大学 地域社会連携事例報告会開催

3月5日(木)に、平成26年度常葉大学地域社会連携事例報告

が静岡キャンパス水落校舎にて開催されました。事例報告の前に西頭学長から挨拶と講演がおこなわれました。

また、静岡理工科大学の久留島総務部次長より、大学での取り組みについて紹介がありました。事例報告では、経営学部の竹安数博教授より富士キャンパスにおける取り組みについて概要説明がおこなわれました。その後は3キャンパス6名の教員よりゼミや研究室単位での地域に根差した学生たちの活動や、自治体・企業と連携し進めている研究活動の成果などが各学部の特色に応じた事例報告がおこなわれました。教育理念のひとつ、「地域貢献」を掲げる常葉大学として地域社会との連携は不可欠です。教職員が一体となり、地域社会連携を考えていきたいと思



会場の様子



西頭学長

ふじとこ未来塾最終発表会開催

1月22日(木)に富士キャンパスにおいて、ふじとこ未来塾最終発表会が開催されました。

この取り組みは、地域の人々と接し社会に関わることで地域と大学、学生が地域性を理解し、課題や問題に目を向けることを促すことで学生自らが地域の諸分野に参加して工夫改善に努め、貴重な体験をすることで自己の将来の生き方や能力を培うことを目的としています。厳しい審査基準をクリアした8組が今回の最終発表会に臨みました。発表をする学生たちの表情は真剣で、とても貴重な体験となったと思えます。発表をおこなった8組の中で、最優秀賞に輝いたのは「富士ヒノキの高付加価値化に寄与する新規利用方法の検討」と題した取り組みが選ばれました。学生たちは今回発表したテーマについて更なる調査や研究活動を継続していきたいと話してくれました。



発表する学生



優秀賞(左)最優秀賞(中央)特別賞(右)に輝いた学生

稲葉昌代教授「藍染め作品」展示

常葉大 短大部



稲葉先生、作品の前で

保育科教授 稲葉昌代先生の退官を記念して、短大附属図書館「之山文庫」のエントランスホールにおいて、先生の藍染め作品の展示を行いました。先生は、38年に渡って保育者の養成に尽力される一方で、藍染め制作に取り組み、数々の作品を発表されました。現在は、制作活動を研究に移し、江戸時代から人々の暮らしを彩り今に残る「染型紙」に光を当て、染色文化を未来に伝えていきます。

今回の展示は、先生が染色工芸作家として制作された頃の作品を紹介したものです。植物の「藍」による澄んだ深みのある色が、図書館を訪れた人たちの目を惹きつけました。

常葉大 八病院

当院職員が 取材を受けました

当院の管理栄養士、前田華奈が進学情報サイト「マイナビ進学」の取材を受けました。「管理栄養士国家試験に合格し病院の管理栄養士として活躍する姿は、今後の進路を考え中の高校生たちにとって大きな道しるべとなることを願っています。」



待合にて動画の撮影

常葉大 静岡キャンパス

岡崎講師の論文が入選

漢検 平成26年度「日本漢字能力検定 成績優秀者」表 「漢検漢字文化研究奨励賞」



授賞式の様子

本学教育学部講師の岡崎裕剛先生が、公益財団法人日本漢字能力検定協会が主催する平成26年度漢検漢字文化研究奨励賞佳作を受賞しました。受賞対象となった論文「近代日本における基本漢字集合の系譜―『文字のしるへ』・Chinese Character・三千字字引を中心に―」は、近代の漢字文献の系譜を再検討し、その源流の一つを西洋人たちによって編まれた漢字文献であると捉えて、その系譜が後の文献へとつながっていったことを追究したものです。研究の「堅実さ」と「成果の蓄積」を評価されました。

常葉高

高校1・2年生 合唱コンクール



グランプリ 2年6組「信じる」

2月19日(木) 静岡市民文化会館にて、高校1、2年生による合唱コンクールが開催されました。この日のために、夏休み前から準備に取り掛かり練習を重ねてきました。本番では1年生の部、2年生の部にわかれ、各クラスが練習の成果を発揮しました。1年生の部では歌詞の内容まで深く考えたレパールの高い合唱を披露しました。グランプリは「信じる」を表情豊かに歌った2年6組が受賞。女生合唱の素晴らしさに感動した時間となりました。



1年の部金賞 1年1組「流浪の民」



全体合唱「若者たち」

橘中

中等部修学旅行

橘中学3年生は、3月4日〜7日の4日間広島、大阪、京都へ修学旅行に行ってきました。広島では原爆資料館で戦争の悲惨さを学び、大阪、京都では古くからの日本文化に触れ、新たな発見が多く、特に京都では班ごとにタクシーで自由研修を行いました。事前に話し合っていた通りのルートで様々な思い出をつくることができました。橘中学生として、最後の思い出作りの4日間とすることができました。



清水寺の前にて



法隆寺にて

常葉高

高校1年GSコースGSキャンパ



買い物ゲーム



英語でクッキング

2月14日から16日まで、島田山の家で英語研修(GSキャンパ)が行われました。2泊3日の英語漬けの合宿中、生徒達は外国人の先生方のレクチャー(出身国の話など)を聞いたり、クッキングに挑戦したり、宝探しやショッピンなどのゲームを楽しんだり、「日本のモノ」のプレゼンテーションやグループごとの発表をしたりと、実に盛りだくさんの活動を行いました。個性豊かな外国人の先生方やアシスタントの大学生と英語でたくさん話し、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。2年次でのイギリス研修やアメリカ留学へ向け、おおよしに英語学習へのモチベーションが高まったキャンパとなりました。

常葉大 八専門

4年生 理学療法士国家試験

3月1日(日)、愛知県日進市にある愛知学院大学にて第50回理学療法士国家試験が行われました。試験当日の4年生は、比較的リラックスした表情で試験会場入りしました。会場には、東海北陸の理学療法学科の大学、専門学校が一同に会し、試験に取り組まれました。本校で学習した成果を十分に出し切ることが出来たのではないかと思います。立派な理学療法士となり、臨床で活躍されることを祈ります。



いよいよ試験会場へ



頑張れ!4年生!!



望遠鏡の仕組みを勉強中



実際に望遠鏡で見

2月27日に静岡キャンパス瀬名校舎で「星見会2015」を開催しました。

観察を通して星(宇宙)に関する理解を深め、学び合おうという企画です。

常葉大 静岡キャンパス

星見会2015

わくわく星見会

橋小



プロジェクトに参加した学生たちと教員

常葉大 富士キャンパス

公共施設マネジメントに関する報告会を開催

2月9日(月)に富士市役所において、公共施設マネジメントに関する報告会が開催されました。

菊川・高

理事長杯争奪 百人一首カルタ大会



高校の部は橋高A

優勝以外の成績は次のとおりです。

このカルタ大会は、「日本の伝統文化の理解と実践」を目的に昭和59年から続けられている常葉学園の伝統行事です。



小・中の部は菊川中A

がんばる卒業生

「夢はいつか叶う」夢の舞台で大活躍！ クラブワールドカップ2014第3位

常葉大 浜松キャンパス



Auckland City FC 岩田 卓也 選手

浜松大学(現:常葉大学浜松キャンパス)は学業とサッカーを両立する環境があり、また、東海地区の強豪になっていたため浜松大学への進学を決めました。

ニュージーランドに単身で渡りましたが、ニュージーランドにはプロのリーグがありませんでした。

このチームで勝ち抜き、初めてトヨタカップ(現:クラブワールドカップ)に出場した2012年は、夢の中でサッカーをしているような感覚でした。

僕自身もチームとしても大きく成長できたと思います。これが大変です。

僕はうまい選手ではないので、必死にプレーするだけです。普段はすべてのことを楽しもうと思ひ、いつも笑顔でいることを意識しています。



- 岩田卓也 (いわたたくや)
● 浜松大学 (現:常葉大学浜松キャンパス)
● 国際経済学部国際経済学科 2005 年度卒業
● 愛知県出身
● オークランド・シティFC (ニュージーランド) 所属 2012 ~
● 単身ニュージーランドに渡る。オークランド・シティFC入団後、日本人初となるクラブワールドカップ 3 年連続出場。2014 年は全試合フル出場し、世界 3 位に貢献。

### 常葉大 富士校 高校生が ビジネスプランコンテスト 開催／経営学部



プレゼンの様子

第3回高校生ビジネスプランコンテストが2月14日、浜松キャンパスで開催され、一次審査を通過した県内外の12チームが、それぞれのビジネスプランをプレゼンテーションしました。  
実現性や獨創性、プレゼンテーション力など7項目で審査しました。商品開発したせんべいを活用した東日本大震災の被災地支援などの活動を発表した福岡県の若松商業高校がグランプリを受賞しました。  
準グランプリは富岳館高校の「白糸とうがらしプロジェクト」が選ばれ、地元農家や企業と協力して取り組んだ、伝統野菜「白糸とがらし」を練り込んだ焼きそば麺の商品開発を紹介しました。

### 常葉大 富士校 食育弁当 コンテスト入賞

富士市主催の『年代別ふだんの食育弁当コンテスト』が開催されました。保育学部2年の乗田友里菜さんと佐川華那さんが『幼児のための弁当』部門と『青年のための弁当』部門でそれぞれ入賞しました。富士市では、富士市食育推進計画『第2次富士山おむすび計画』において、栄養バランス・食料自給率の向上といった観点から、お米を主食とした日本型食生活を推進しています。今回のコンテストも食育推進計画の取り組みの一環です。保育学部増田啓子ゼミでは、これまでも『むすびんダンス』を考案するなど、食育推進運動に積極的に取り組んでいます。今後も、学生たちの活動に期待したいと思います。



『幼児のための弁当』部門  
入賞作品



『青年のための弁当』  
入賞作品

### 常中 「先輩を囲んで」 進路行事



様々なことを感じた  
6年間を語る先輩方の言葉。  
重みがあります。

常葉中学校から常葉高校に進み、6年間の中高一貫教育を終えようとしている先輩達を招き、進路実現までの話をしてもらった恒例行事「先輩を囲んで」が2月25日行われました。「自分なりのやり方を見つけ、学習しよう」など、一生懸命に取り組んでください。「失敗も経験」：数々の素晴らしいアドバイスをもたらした中学生達の目は、とても輝いていました。また、長きに渡り成長を見届けてきた我々職員も、高校3年生の成長した姿に涙が出そうでした。

### 常葉大 短大部 授業体験・観劇ツアー



常葉短大日本語日本文学科では、毎年3月に高校生対象の「授業体験・観劇ツアー」を実施しています。今年度はSPACによる「ハムレット」。原作はもちろん英文文学の巨匠シェイクスピアですが、日本語に翻訳され演じられる以上私たち日本語日本文学科の分野です。高校生達は、演劇

### 劇場の方から見所の 解説を受ける!!

が好きな人もいれば、今回はじめてという人もいて、それぞれの関心と期待から参加してくれました。在学生達による「演劇の魅力」等のプレゼンと座談会でも盛り上がりながら、昼食を挟んでハムレットの見所をおさらい。その後、グランシップ静岡芸術劇場に行き、約100分間、「ハムレット」に魅了されてきました。ところで天から降ってくる最後のシーン、意味わかりました？

### 常葉大 富士校 ふじさん部 イベント開催



学生による環境劇の様子

2月8日(日)に、ふじさん部のイベントが富士キャンパスで開催されました。これは地元親子に笑顔を届ける『こどもみらいプロジェクト』(静岡新聞社・静岡放送主催)の一環で、今回は『ジャトコ社内見学&鹿を通して富士山の森を考えよう』をテーマに実施されました。ジャトコ本社(富士市)を見学したふじさん部員の小学生と保護者は富士キャンパスに移動し、富士山の森を取り巻く環境について学びました。富士山に不思議な森の仲間たち』を社会環境学部の学生が披露しました。その後は、鹿の角を使ったアクセサリー作りや捕獲した鹿肉を燻製して作られたジャッキーの試食、ワークショップなどがおこなわれました。イベントの最後には、社会環境学部山田辰美教授による講演がおこなわれ、鹿の増殖による樹木の被害などについて紹介され、参加者は環境保全の大切さを実感していました。

### 菊川中 中学校外学習



テーブルマナー教室



田起こし、頑張りました

3月6日(金) 中学の校外学習がありました。1年生は千穂の棚田で田起こし体験。元気いっぱい作業に取り組む姿が見られました。3年生は掛川グランドホテルでテーブルマナー教室に参加しました。結婚式の見学等もでき、充実した校外学習となりました。

### 常中 中2妙高スキー教室



1シーズンに数日しかない青空と  
パウダースノー!



めったに見られない、  
冬の青空に映える妙高山をバックに

本校生にとって、修学旅行と肩を並べる人気の行事、スキー教室を2月2〜4日、新潟県の妙高赤倉温泉スキー場にて実施しました。例年を上回る青空を越える積雪を見て、生徒達は興奮気味。期間中天候に恵まれ、瞬く間に生徒達は上達。中級者の滑る斜面を多く滑りましたが、仲間や先生、指導員の励ましを受けて滑り、できた喜びと自信に変えていく姿があちこちで見られました。

### 橘中 トイレ清掃を通して 心を磨こう



トイレを懸命に磨く生徒

3月6日(金)、「静岡掃除に学ぶ会」の皆さんのご指導のもと、中学校舎のトイレの徹底清掃を行いました。今回は1、2年生の生徒会役員、代表委員、美化委員の生徒が協力してくれました。素手で便器を徹底的に磨くところからはじめていくと、その他の汚れが目立つようになり、最初は長いと感じていた3時間の掃除時間が短く感じられました。

以下は生徒の感想です。  
最初はトイレを素手で...と思うと抵抗がありました。しかし、夢中になってやっていると気が付くと3時間はあっという間に過ぎていて、多分もう一度やってくれと言われたらすぐにやろうと思うくらいトイレ掃除の大切さを心から学ぶことができました。

常葉大	▶ 常葉大学・短期大学部入試説明会	5月18日(月)・20日(水)・21日(木) 第I部(高校教員対象)14:30~17:00 第II部(生徒・保護者対象)15:30~17:30	沼津リバーサイドホテル(18日) オークアラクトシティホテル浜松(20日) ホテルアソシア静岡(21日)	詳細決定次第、 ホームページ等で 告知いたします。
	▶ 学園内3高校保護者生徒キャンパス見学会	5月23日(土)・24日(日)10:00~14:30	浜松キャンパス・富士キャンパス(23日) 静岡キャンパス・短期大学部(24日)	
	▶ オープンキャンパス	6月21日(日)10:00~15:00	浜松キャンパス・富士キャンパス	
	▶ こどもむら	6月21日(日)10:00~12:00	浜松キャンパス	
	▶ 入試・学校説明会(静岡C:外国語・造形)	7月4日(土)14:00~16:00	静岡キャンパス	詳細決定次第、ホームページ等で告知いたします。
常葉短大	▶ 音楽科受験課題曲説明会	5月9日(土)13:00~	常葉大学短期大学部	
	▶ オープンキャンパス	6月20日(土)13:00~17:00	常葉大学短期大学部	学部説明、入試説明、個別相談、体験授業、キャンパスツアーなど
橋中高	▶ 橋中学校第一回学校説明会	6月21日10:00~12:00	橋中学校オレンジホール	学校紹介・個別相談
常葉中	▶ 常葉中学校第一回学校説明会	6月6日(土)9:30~11:30	常葉学園中学校	学校紹介・授業体験「ジュニア英会話①」・マナー講座見学・校内見学・個別相談
橋小	▶ 第1回学校説明会	5月19日(火)13:00~	常葉大学教育学部附属橋小学校	保護者対象説明会とお子様向けのお楽しみ体験教室



大勢の前で実演する学生

2月7日に浜松市西区にて開催された「おいしい舞阪まるごと体験フェア」で、健康栄養学科「たべものプランナーズ」の学生12名が、地元農産物を使ったレシピの企画、試食販売を行いました。これは西区で生産されている多種多様な農産物を知ってもらい、地産地消を促すことを目的としています。今回は「常葉大学生提案浜松産!ばかばかスープであつたまろう!」と題して、西区の農産物を主に使った野菜スープなど6種類を考案しました。用意したスープは、あっという間に完売してしまう人気ぶりでした。野菜を作ってくださった農家さんの想いを大事に新しいメニューの提案をさせていただきました。

**常葉大 浜松キャンパス**  
**地産地消で西区を応援!**  
**健康栄養学科**

先生方の赤ずきんの劇は笑いあり、涙あり、最後によいかい体操を子ども達と踊って楽しみました。

**保育センター**  
**未来のスター登場!**

一年間の集大成の「とはフェスティバル」が3月14日(土)学園長先生夫人も見守ってくださる中行われました。0才~3才の子ども達がみんなで歌ったり、ピアノに合わせてリズム表現をした後、4つのクラスごと劇あそびの始まりです。



とはフェスティバルの様子



大切にしよう!



自分だけの絵本...うれしいな!



どこに宝が隠れてるかな?



**絵本だ~いすき!**

子どもたちがもっと絵本が大好きになるように...と願いを込めて、日頃から親しんでいた絵本をマイブックとしてプレゼントする『ブックリレーション』。故木宮和彦先生が行ってくださったこの活動は、今年は明恵夫人のご好意で行う事が出来、当日は発案者である村上淳子先生もお越し下さいました。自分だけの絵本をもらった子どもたちは嬉しそうに読み始め、友だちと大事そうに抱えて喜んでいました。これからたくさんの絵本と出会ってね!

とは 幼  
た ち ば 幼

たのしい  
ようちえん

**お別れ会**

3月4日、みんなでお別れ会を行いました。年長さん、年中さん、年少さんの3人のペアになって、幼稚園の色々なコーナーで仲よく遊びました。宝探しやお話広場をはじめ、ホールにはたくさんのカプラ(積木)で遊べるコーナーなどがあり、ペアさんと仲よく遊ぶ姿はとても微笑ましい様子でした。いっぱい遊んで楽しかったね!

**親子遠足にいきました**



ロッシー大きいね!



もくもくお弁当タイム!



みんなでカプラ!



●平成27年度 学生・生徒・児童・園児・教職員数 平成27年4月1日現在

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	合計
常葉学園本部									42			30	72
大学院	国際言語文化研究科	1	3					4					8
	初等教育高度英語研究科	15	5					20	8				28
	健康科学研究科	7	16					23			7		30
	環境防災研究科	3	2					5			3		8
	初等教育課程	111	127	201	142			581	55	27	91	11	754
	生涯学習学科	85	90	115	88			378					378
	心理教育学科	89	60	84	89			322					322
	英米語学科	96	106	99	102			403					403
	グローバル・C学科	59	75	54	60			248	24	11	49	1	329
	造形学部	113	105	89	81			388	10	6	38	4	436
常葉大学	法学部	169	169	202				540	19	8	15	2	574
	健康科	89	88	70				247	42	8	30		327
	看護学部	62	73	64				199					199
	静岡理療法学科	159	137	132				428	17	6	20	3	464
	経営学部	159	132	99				390	19	6	15	3	423
	経営学科(富士)	159	132	99				390	19	6	15	3	423
	小計	318	269	231				818	36	12	35	6	891
	健康栄養学科	76	81	100				257					257
	こども健康学科	66	54	52				172					172
	健康プロデュース学部	111	115	110				336	64	15	51	5	411
近松大学	心身マネジメント小学科	26	18	21				65					65
	健康鍼灸学科	37	24	26				87					87
	健康薬道整復学科	42	50	37				129	19	4	18	1	161
	保健医療学部	42	36	40				118					118
	理学療法学科	109	110	77				296	19	6	20	4	335
	社会環境学部	98	82	101				281	11	4	18	1	315
	保育学部	5						5					5
	留学生別科	1829	1758	1773	572			5932	307	101	375	35	6745
	大学院							1					1
	富士常葉大学	経営学研究科		1					1				
ビジネス					58			58					58
経営情報学科					79			79	4	2	2	1	86
サードビジネスと経営学科					71			71					71
健康栄養学科					50			50					50
健康プロデュース学部					80			80	13	4	20	1	118
心身マネジメント小学科					22			22					22
健康鍼灸学科					32			32					32
健康薬道整復学科					47			47	3	1	1	1	52
保健医療学部					33			33					33
常葉大学短期大学部	総合経営学部		1	472				473	20	7	23	3	513
	総合経営学科			122				122	3	2	12	1	138
	社会環境学部			72				72	3	2	3	5	85
	社会環境学科			85				85	2	1	4	2	94
	保育学部				279			279	8	5	19	8	311
	合計				41	56		97	6	1	21	1	125
	本学				32	32		64	7	2	12	2	85
	保育科				205	201		406	21	9	53	2	491
	音楽科				29	30		59	8	1	65	1	75
	小計				307	319		626	42	13	151	6	836
専攻科				4	5		9					9	
国語国文専攻				13	14		27					27	
保育専攻				16	19		35					35	
音楽専攻				33	38		71					71	
合計				340	357		697	42	13	151	6	810	
常葉静岡リハ専	理学療法学科				48			48	5	1		54	
常葉高等学校	普通科	219	229	163				611	35	4	25	675	
中学校		28	39	50				117	10	1	13	141	
合計		247	268	213				728	45	5	38	816	
英数科	52	53	40				145	60	4	45	6	250	
普通科	270	350	321				941					941	
小計	322	403	361				1086	60	4	45	6	1197	
中学校	49	62	70				181	15	1	6	4	203	
合計	371	465	431				1267	75	5	51	10	1408	
普通科	291	296	230				817	50	5	37	2	911	
美・テ科	52	39	41				132					132	
小計	343	335	271				949	50	5	37	2	1043	
中学校	58	59	66				183	13	1	8	2	204	
合計	401	394	337				1132	63	6	45	2	1248	
橘小学校	55	48	57	44	48	49	301	25	1	19	1	355	
とこほ幼稚園	67	81	77				225	12	1	4		242	
たこほ幼稚園	78	75	74				227	12	1	6		246	
常葉リハビリテーション病院								121				121	
総合計	3243	3436	2967	1566	48	49	11309	614	309	731	127	12781	

